

平成 28 年度入学者選抜選考基準について

○ 学力検査について

5 教科

○ 第 1 次選考と第 2 次選考の比率について

第 1 次選考 90% 第 2 次選考 10%

○ 活用する資料の比率について

第 1 次選考：90%まで定められた算出方法により選考

学習の記録 (評定)	学力検査	面接	特色検査
3	5	2	2

第 2 次選考：資料が整わない受検者にも配慮し、調査書の評定は用いずに募集人員まで選考

学習の記録 (評定)	学力検査	面接	特色検査
	8	2	2

○ 特定の教科の重点化について

特定の教科の重点化はしない。

○ 面接の評価の観点 (学校ごとの観点)

- ・ 高校での教科、科目等に対する学習意欲
 - ・ 高校での教科、科目等以外の活動に対する意欲
 - ・ 学校・学科等の特色の理解
 - ・ 将来の展望
 - ・ 面接の態度
- 以上 5 点についてすべてを観点として活用する。

【面接における各校共通の評価の観点】

- ・ 入学希望の理由
- ・ 中学校での教科等に対する学習意欲
- ・ 中学 3 年間の教科等以外の活動に対する意欲

○ 特色検査の実施の有無と概要

検査名：自己表現検査

評価の観点：論理的思考力、表現構成力

検査の概要：教科横断的な基礎的・基本的な知識理解を踏まえて、それらを総合的に活用した思考力・表現力を把握するための検査を行う。

- ・ 設問に対する答えや自分の考えを記述する。
- ・ 検査時間は 50 分とする。